

## 終わりに

今年度、我々、鹿児島商工会議所青年部において初の試みとなる「政策提言活動」に今回チャレンジしてまいりました。

「よりよい鹿児島を作るために」何ができるか、何をしていくべきか、政策提言委員会のメンバー、若松会長、そして鹿児島商工会議所青年部の会員の皆様と共に考え、意見を出し合い、試行錯誤を繰り返しながら取り組ませて頂きました。

冒頭に田之畑委員長からもありましたが、今回の活動にご理解、ご尽力を頂きました宮路拓馬衆議院議員、藤崎剛鹿児島県議会議員、川越桂路鹿児島市議会議員並びに鹿児島県庁及び鹿児島市役所の各部署の皆様には改めて心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

この度の政策提言の中では、提案に留めさせていただきましたが、鹿児島を取り巻く現状を今回我々自身も改めて意識し、見つめ直す良い機会となりました。

我々、鹿児島商工会議所青年部は鹿児島の青年経済人の集まりであり、その連帯力をもってこの度の提案の実現に向け、そして愛する郷土鹿児島の永続的発展の一助となれるよう、鋭意努力して参ります。

「政策提言とは何か？」から始まった我々の活動に頂いた様々な皆様のご理解とご協力に改めて感謝し、そして最後までこの「提言書」にお付き合い頂きましたことに心より御礼を申し上げます。

令和元年度鹿児島商工会議所青年部  
政策提言委員会  
副会長 俣木 裕一  
(城山観光株式会社)